令和3年度京都府強度行動障害支援者養成研修(実践研修)開催要綱

1 趣 旨

行動障害がある人のうち、いわゆる「強度行動障害」がある人は、自傷、他害行為など、危険を伴う行動 を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、現状では事業所での受入れが消極的で あったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながったりする可能性も懸念されるところです。

一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、安定した日常生活を送ることができることが知られています。

このため、強度行動障害がある人に対し、適切な支援を行う職員の人材育成を目的とする強度行動障害 支援者養成研修(実践研修)(以下「本研修」といいます。) 事業を実施します。

- ※ 1 本研修修了者は、受講科目が同一である重度訪問介護従業者養成研修(行動障害支援課程)について修了したものとみなされます。
- ※ 2 本研修は強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)修了者を対象(今年度受講決定者含む)としますので、本研修を修了した場合、行動援護従事者養成研修について修了したものとみなされます。
- **2 主 催** 京都府
- 3 研修実施機関 (福) 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター
- **4 定 員** <u>**200名</u> ※先着順ではございません。</u>**

申込多数の場合は参加申込書の記入内容を勘案し、受講決定します。

5 日程及び会場

| コース | 科目 | 日時 | 会場 |
|------|------------|-----------------------|----------|
| 共通 | 1日目(WEB講義) | 7月中旬配信開始~7月下旬配信終了(予定) | 自宅・事業所等 |
| 1コース | 2日目(演習) | 8月18日 (水) 終日 | 京都テルサ 西館 |
| | 3日目(演習) | 8月19日(木)終日 | テルサホール |
| 2コース | 2日目(演習) | 9月21日(火)終日 | 京都テルサ 西館 |
| | 3日目(演習) | 9月22日(水)終日 | テルサホール |

- ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、研修日程は変更、延期、または中止する場合がありますので御了承ください。
- ※WEB 講義はインターネットを通しての動画配信を予定しております。その他の視聴方法についても検討いたしますので、参加申込書「視聴環境について」にご記入ください。
- ※WEB 講義視聴後に「受講確認課題」、「事前課題」に取り組んでいただきます。なお、課題の提出がない等、課題への取り組みが確認できない場合は、演習の受講が認められません。
- ※WEB 講義視聴の際には、指定のテキストが必要となります。(「10 使用テキスト」参照)

6 研修内容

| WEB講 義 | ・強度行動障害がある者へのチーム支援に関する講義 ・強度行動障害と生活の組み立てに関する講義 | | | |
|--------|--|--|--|--|
| 演習 | ・障害特性の理解とアセスメント ・環境調整による強度行動障害の支援 ・記録に基づく支援の評価 ・危機対応と虐待防止 | | | |

7 受講要件

強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)修了者であり(令和3年度基礎研修受講決定者含む)、京都 府内の障害福祉サービス事業所等において、知的障害、精神障害のある児者を支援対象にした業務に従事 している方を受講対象とします。

- ※「令和3年度京都府強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)」を申込中の方は、6月上旬に基礎研修 受講可否通知を送付いたします。受講可否を確認のうえ、基礎研修受講可能な方のみ、受講通知にて 記載されている基礎研修受講番号を申込用紙(基礎研修修了番号欄)にご記入ください。
- ※基礎研修修了を条件としておりますので、<u>基礎研修未終了となった場合、実践研修の受講はできませ</u>ん。
- ※本研修及び実践研修を修了することによって、行動援護従業者養成研修について修了したものとみなされますが、実務経験年数が不足していると、本研修を修了しても、行動援護事業所において、直ちにサービス提供責任者又は従業者になれない場合があります。

8 参加申込方法

- (1) 別添参加申込書により、京都府福祉人材・研修センター研修課あて FAX でお申込ください。 ※令和3年6月18日(金)午後5時【必着】までに、申込をお願いします。(FAX 送信後、必ず 着信確認をお願いします。)
- (2) 参加申込書には必ず全ての項目を漏れなく記載してください。
- (3) 受講配慮を希望される場合は、参加申込書に必ず記載のうえ申込ください。事前に記載がない場合は、受講に必要な配慮・対応ができない場合があります。
- (4) 申込多数の場合は受講申込書の記入内容を勘案し、受講決定します。御了承ください。
- (5) 受講の可否については、7月初旬に各事業所宛に御案内します。 ※7月8日(木)までに連絡がない場合はお手数ですが、京都府福祉人材・研修センター研修課ま で御連絡ください。
- (6) 参加申込書は、京都府社会福祉協議会ホームページ【http://www.kyoshakyo.or.jp/】にも掲載しま すので、適宜ダウンロードして御利用ください。
- 9 資料代 5,000円 ※詳細につきましては受講通知発送の際にお知らせいたします。

10 使用テキスト

本研修では、「強度行動障害のある人の「暮らし」を支える一強度行動障害支援者養成研修 [基礎研修・実践研修] テキスト」(中央法規出版)(令和3年度実施の基礎研修と同一のもの)を使用しますので、各自でお持ちください。購入を希望する場合には、本研修申込時に購入することができます。

※一人一冊を原則とします。

※令和3年度よりテキストが新しくなっておりますので、ご注意ください。基礎研修と同一のものを 使用しますので、各自でお持ちください。購入を希望する場合には、本研修申込時に購入すること ができます。(テキスト代別途 税抜き本体価格3,200円)

平成27年度~令和2年度基礎研修受講者は、テキストが異なりますので、御購入ください。

11 修了証書について

- (1) 研修修了が認定された者には、研修最終日に京都府より修了証書が交付されます。
- (2) 参加申込書に記載していただく内容は、修了証書の作成、演習グループの編成に必要ですので、記載漏れ、誤字・脱字のないように御留意ください。
- (3) 研修修了のためには全日程、全科目、全時間の出席が必要です。そのため、本研修の全ての日程、科目、時間において欠席はもちろん原則として、早退、遅刻、長時間の途中離席がある場合は修了認定ができません。その他、主催者及び実施団体において受講態度が不良と判断した場合も併せて修了認定ができません。修了認定ができなくなった場合は、その時点以後の受講をお断りします。資料代の返金もできません。
- (4) 本研修の講義及び演習を複数回・複数年に分けて履修することはできません。

12 その他

- (1) 感染拡大防止対策について
 - ・研修実施においては感染拡大防止に努めます。(マスク着用の徹底、会場での検温、アルコール消毒の実施、学習環境の整備、等を予定)
 - ・演習当日に体調の優れない方は受講をお控えください。なお、研修会場で著しく体調の不良が見られる方は事務局より受講をお断りする場合があります。同意の上、申込書の「研修受講に関する同意」欄にチェックをお願いします。記入漏れがある場合申込を受付けることはできません。

(2) 会場等について

- ・会場規模が大きいため、個々人に合わせた温度調整ができにくいことがあります。着脱しやすい衣服で調整をお願いします。
- ・昼食は各自御用意願います。
- (3) 荒天時の対応について
 - ・悪天候が予測される場合の対応については、社会福祉法人京都府社会福祉協議会のホームページ (http://www.kyoshakyo.or.jp/) 内の「講座・研修・イベント情報」のページにおいて掲載します。
 - ・悪天候等の影響により主催者において研修が実施不可と判断した場合、後日主催者において指定する日に振り替えることがあります。
- (4) 個人情報の取り扱いについて
 - ・「受講申込書」に記載された個人情報は、当研修の適切かつ円滑な実施の目的のみに利用させていた だきます。

13 お問い合せ先

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る ハートピア京都地下1階 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター研修課

TEL (075) 252-6296 FAX (075) 252-6312

【会場地図】京都テルサ



京都市南区東九条下殿田町70番地 TEL 075-692-3400

【会場アクセス】

- JR京都駅(八条口西口)より南へ 徒歩約 15 分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅 4 番出口より西へ 徒歩約 5 分
- 市バス九条車庫南へすぐ

14 留意点

本研修修了者による支援にかかる加算の中には令和 6 年 3 月 3 1 日まで経過措置を設けているものがありますので御注意ください。(詳細については必ず厚生労働省令・告示・通知等を御確認ください。)